

| | | |
|---|-----------------------------|---|
| u002001 | [平内区] 正月7日行事(七草・鬼火焚き・祝い申そう) | 概要 適用 |
|  <p>u002001001) 七草祝いの後、グラウンドで鬼火焚き</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u002001002 七草祝いは生活館</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u002001003 七草祝いの子ども達</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u002001004 七草祝い会場</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u002001005 平成 28 年七草祝い</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u002001006 グラウンドの鬼火焚き</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>u002001007 先端に鬼の絵</p> </div> </div> | | <p>【概要】</p> <p>七草祝い 資料①、他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的に行われる七五三同様の祝いだが、鹿児島では正月7日に七草祝いとして、男女ともに7歳の子どもの成長祈願と厄払いをする。 ・各家庭の行事だが、平内では簡素化のために昭和 29 年から婦人会が音頭を取って公民館で、合同祝いを行うようになった。 ・現在は区の主催行事として生活館で行っている。 <p>七草祝い 平成 28 年 1 月 7 日実施記録</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10:00 7 歳の子どもと保護者、集落役員が生活館に集合。 ・それぞれに宮参りなどを済ませた晴れ着姿の子ども達 7 人が、席に並んでお祝い会が行われた。 ・区長のお祝いの言葉や子供たちの自己紹介があつて会がすすめられた。 ・記念写真を撮って 30 分余りのお祝い会は終了し、続いて子供たちは鬼火焚き行事に参加した。 <p>鬼火焚き 資料①、②参照記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 月 7 日に各集落で行われる伝統の正月行事である。 ・悪霊を焼き払う行事として、正月や盆に全国的に行われているが、屋久島がその南限になっている。 ・屋久島は正月行事なので、門松などを燃やす。 ・平内では、以前は浜で燃やしたが、現在はグラウンドで行っている。 ・孟宗竹を芯にして、コサングダケやバチバチの木(ウバメガシ)を材料に柱を立て、先端に鬼の絵が掲げる。 ・以前は鬼火焚きの火を自家の種火にするために、バチバチの木(ウバメガシ)の枝を縁起物として持ち帰るなどしたが、今はそのような習慣は見られない。 ・平内では祝い申そうで子供たちが集めた正月飾りも加えながら、燃やし続ける。 |



u002001008
七草の子供達が点火



u002001009
鬼火焚き点火



u002001010
鬼火の火が回る



u002001011
燃えあがる鬼火焚き



u002001012
参集した人たち



u002001013
長く燃える鬼火焚き



u002001014
祝い申そう集合



u002001015
集落を回る祝い申そう



u002001016
各家を訪ねる若者達



u002001017
玄関で祝い唄を歌う



u002001018
各戸で唄う



u002001019
ほぼ全戸を巡る

鬼火たき 平成 28 年 1 月 7 日実施記録

- ・公民館で行われる七草祝いの後、11:00 頃に七草祝いの子供達が点火した。
- 祝い申そう 資料①、②、他参照記述
- ・島内各地で正月 7 日に、若者や子供が各戸を回って門祝いとして祝い唄(福祭文)を合唱するが、平内では「祝い申そう」と呼んでいる。
- ・平内300戸余り、喪中を覗いて全戸の門回りをする。
- ・とくに近年は、都市部からの移住者が多いので在来集落以外に広範囲に家が点在しているので、夜までかかってしまう。
- ・各戸の門口で家人にことわり、家内安全と厄払いの祝い唄を全員で合唱する。

《動画あり——リンク》

- ・昔は家々でご馳走が出され、青年には酒がふるまわれたが、今はお菓子やお祝いが渡される。

祝い申そう 平成 28 年 1 月 7 日実施記録

- ・13:00 頃、生活館に青年団と小中学生 30 人近くが集合して「祝い申そう」に出かけた。
- ・大変な戸数なので東西2組に分かれるが、先々の状況に合わせてさらにグループ分けをして行われた。
- ・それぞれの家で、鬼火焚きで燃やす正月飾りも受け取った。

【参考資料】

- ①屋久町郷土誌第一巻集落誌上
- ②下野敏見「もっと知りたい屋久島」人とくらし編
- その他に区長他、聞き取り

【写真】

u002001001)グランドでの鬼火焚きは、七草祝いや祝い申そうとともに正月 7 日に
行われる集落行事。



u002001020

正月飾りも回収する



u002001021

注連縄は鬼火で燃やす



u002001022

正月祝いは一日がかり

u002001002)七草祝いは 10:00 から公民館で、集落行事として行われる。

u002001003)7歳の子どもが祝いを受ける。

u002001004)父兄や集落役員がそろって祝う。

u002001005)平成 28 年の 7 歳児。

u002001006)鬼火焚きは、集落グラウンドに準備される。

u002001007)孟宗竹の先端に掲げられた鬼。

u002001008)11:00 頃に七草祝いに出席した子供たちが鬼火焚きの点火をする。

u002001009)七草の子どもたちによる点火。

u002001010)正月飾りやコサンダケに火が回る。

u002001011)燃え上がる鬼火焚き

u002001012)参集した集落の人たち。

u002001013)平内の鬼火焚きは長時間燃え続ける。

u002001014)祝い申そうの青年団と中学生が生活館に集合

u002001015)いくつかの組に分かれて、各家を回る。

u002001016)祝い申そうが集落を回る。

u002001017)各家の入口で祝い唄を歌う。

u002001018)祝い申そうが家々を回る。

u002001019)祝い申そうが家々を回る。

u002001020)正月飾りも回収する。

u002001021)受け取った正月飾りは、燃え続けている鬼火焚きで燃やす。

u002001022)全戸を巡るので祝い申そうは時間がかかる。

【動画】

u002001023)平内祝い申そう a 01:16

u002001024)平内祝い申そう b 01:41

| | |
|--|--|
| | |
|--|--|